

令和7年度 広島大学光り輝き入試 総合型選抜

小論文問題

工学部 第四類 (建設・環境系)

実施期日 : 令和6年11月16日(土)

試験時間 : 9時30分 ~ 11時30分

注意事項

1. 問題冊子は表紙を含めて2枚, 解答用紙は4枚, 下書き用紙は4枚です。
2. 解答用紙及び下書き用紙の所定欄に受験番号を記入してください。
3. 問題冊子及び下書き用紙は持ち帰ってください。
4. 解答用紙は持ち帰ってはいけません。

問題 1

コロナの収束により日本のインバウンド観光は復調しつつあります。インバウンド観光により街が活性化する一方で、観光客による混雑、ゴミ、景観悪化といったオーバーツーリズムの問題が懸念されています。建設・環境系の分野の技術者として、複数のオーバーツーリズム対策について、600～800字で記述してください。

問題 2

現在、日本では地方を中心に空き家が増加しており、今後も増え続けると予想されています。空き家問題は全国的に深刻化しており、その対策が求められています。以下の問いに対して、建設・環境系の分野の技術者として、あなたの考えを記述してください。

- ① 住宅の空き家問題が発生するメカニズムと地域社会や環境に与える影響について300～400字で記述してください。
- ② 住宅の空き家問題の解決策について300～400字で具体的に記述してください。